**感染症及び自然災害における**

**業務継続計画（BCP）**

**事業所名**

作成日:

改訂日：

**目次**

[１共通事項 2](#_Toc211081867)

[**（１）目的** 2](#_Toc211081868)

[**（２）対応体制** 2](#_Toc211081869)

[**（３）ICTツールの活用** 2](#_Toc211081870)

[**（４）研修・訓練の実施** 3](#_Toc211081871)

[**（５）BCPの検証・見直し** 3](#_Toc211081872)

[2 感染症における対応 4](#_Toc211081873)

[**（１）基本方針** 4](#_Toc211081874)

[**（２）平時からの備え** 4](#_Toc211081875)

[**（３）BCP発動基準** 4](#_Toc211081876)

[**（４）初動対応** 4](#_Toc211081877)

[**（５）感染防止体制の確立** 5](#_Toc211081878)

[3 自然災害における対応 7](#_Toc211081879)

[**（１）基本方針** 7](#_Toc211081880)

[**（２）平常時の対応** 7](#_Toc211081881)

[**（３）BCP発動基準** 8](#_Toc211081882)

[**（４）緊急時の対応** 8](#_Toc211081883)

[**（５）他施設及び地域との連携** 9](#_Toc211081884)

# **１共通事項**

## **目的**

業務継続計画（以下、「BCP」という）は、大規模な自然災害や感染症のまん延といった非常事態が発生した際にも、業務を継続し、利用者への支援を続けるために定めるものである。平時から備えを行うとともに、非常時においても職員が迷わず行動できるよう、具体的な業務の方法と手順を定める。

## **対応体制**

感染症及び自然災害発生時の対応は、以下の体制で行う。

1. **自然災害及び感染症対策本部長：[管理者名]**
代理：[職員名]
2. **対策本部における職務**
* 職員の安否確認の集約と、支援体制の構築
* 各担当者からの利用者安否確認の進捗状況の把握と、事業所としての方針決定
* 行政、地域包括支援センター、医療機関等との外部機関への窓口
* 担当職員が対応不能となった場合の、利用者への支援の再割り当て
* 事業所全体の必要物品の管理・調達

## **ICTツールの活用**

物理的な事業所が利用できない事態や、非対面での対応が求められる事態においても業務を継続するため、以下のICTツールを平時から整備し、その活用に習熟しておく。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ICTツール | ソフト名 | 活用場面 |
| チャットツール | [具体的なソフト名] | * 災害時の電話不通時における、職員及び関係機関との代替連絡手段
* 複数人での迅速な情報共有
 |
| ビデオ通話 | [具体的なソフト名] | * 非接触による安全性を確保しながらのカンファレンス開催
* 遠隔での利用者や家族との状況確認
 |
| クラウド型介護ソフト | [具体的なソフト名] | * 利用者情報の安全なバックアップ
* 事業所以外の場所からのケアプラン等へのアクセスと作成
 |
| インターネットFAX | [具体的なソフト名] | * リモートによるFAXデータの送受信
* 送受信のデータを電子的に管理・保存
 |
| クラウドストレージ | [具体的なソフト名] | * 各種様式、重要書類の保管と、場所を問わないアクセス
* データの損失回避
 |
| IP電話アプリ | [具体的なソフト名] | * 災害時の電話回線の輻輳を回避する通信手段の確保
* 場所に固定されない通信環境の実現
 |

## **研修・訓練の実施**

BCPは、策定するだけでなく、全職員がその内容を理解し、非常時に行動できるよう、平時からの研修及び訓練が不可欠である。

1. **研修の実施**
2. 新規採用職員研修
	* 時期：入職時
	* 内容：BCPの重要性と計画の概要について説明を行う。
3. 全職員研修
	* 時期：年1回以上
	* 内容：BCPの概念や必要性、感染症及び自然災害に関する情報を共有する。
4. **訓練の実施**
	* 時期：年1回以上
	* 内容：様々な状況を想定した机上訓練を実施し、BCPの実効性を検証する。
5. **実施の記録**
* 研修・訓練の実施後は、必ず実施日時、内容、参加者、訓練で見つかった課題等を記録に残す。

## **BCPの検証・見直し**

BCPを常に実効性のあるものとして維持するため、定期的に以下の活動を通じて見直しを行う。

* 地域の関係者とBCPに関する情報交換や検討を行う。
* 国や自治体が発信する、防災・感染症に関する最新の動向を常に把握する。
* 前項に定める研修・訓練で明らかになった課題や改善点を、本BCPに反映させる。

**※続きの内容は有料版でご覧（編集）いただけます。**

[**ダウンロードはこちら**](https://hitori-cm.com/bcp/#%E3%83%80%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%89)